

いつも心に川がある
堀川まちづくりの会企画展

舟運・筏・川遊び 堀川のにぎわい

今の川遊び 未来へ

黒川観察会

堀川の上流区域(通称、黒川)では、「黒川ドリーム会」主催の黒川観察会が行われています。毎年、沿川小学校を中心に児童約421人(H30年度)が参加しています。



● 堀川に棲む生き物たち↓



タモロコ(中)とモロコ類



シラサギ



モクズガニ

エコロボットコンテスト

「名古屋工業大学」と「名古屋堀川ライオンズクラブ」が、堀川の浄化美化に「ものづくり」の心で挑戦しようと呼びかけ、学生、企業、一般市民がそれぞれ工夫をこらしたロボットを作成し、年に1度コンテストをしています。



水上交通活性化に向けて

名古屋市では堀川における水上交通網の実現に向けて、様々な取り組みを実施しています。

2018年の春と冬に社会実験を行い、水上交通網の実現に向けた課題検討を行っています。

近年、堀川における水上交通の機運が高まりつつあります。

ウォーターマジックフェスティバル

「堀川舟運×まちづくり」をテーマに、堀川に関心を持ち堀川を愛する市民や企業、商店街等の連携を広げ、堀川再生の気運を高めることを目的として、開催しています。

2018年は、新しい取り組みとして、納屋橋ゆかりのカブトビールを船の上で楽しむ船上カブトビールバーやSUPの体験会を実施しました。

